

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 23 日(2024.7.23)

【公開番号】特開 2023-181358(P2023-181358A)
【公開日】令和 5 年 12 月 21 日(2023.12.21)
【年通号数】公開公報(特許)2023-240
【出願番号】特願 2023-185450(P2023-185450)
【国際特許分類】

H 0 4 W 24/10(2009.01)

H 0 4 W 72/542(2023.01)

H 0 4 W 16/28(2009.01)

【F I】

H 0 4 W 24/10

H 0 4 W 72/542

H 0 4 W 16/28

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 7 月 12 日(2024.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 ノードに適用される情報フィードバック方法であって、

第 2 ノードにより送信された報告設定を受信することと、

前記報告設定に従って、チャンネル状態情報を確定することであって、前記チャンネル状態情報は、参照信号を含み、前記参照信号は、前記報告設定に関連するグループ化基準に満たす、ことと、

報告インスタンスを介して、前記チャンネル状態情報を前記第 2 ノードにフィードバックすることと

を含む、情報フィードバック方法。

【請求項 2】

前記チャンネル状態情報は、グループ化情報または参照信号受信電力(RSRP)の少なくとも 1 つを更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記グループ化基準は、ビームグループ化基準を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ビームグループ化基準は、1 つのグループ内の参照信号が同時に送信されることが可能であることを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

第 2 ノードに適用される情報受信方法であって、

報告設定を設定することと、

前記報告設定を第 1 ノードに送信し、これにより、前記第 1 ノードが、前記報告設定に従って、チャンネル状態情報を確定することであって、前記チャンネル状態情報は、参照信号を含み、前記参照信号は、前記報告設定に関連するグループ化基準に満たす、ことと、

第 1 ノードにより報告インスタンスを介してフィードバックされた前記チャンネル状態情報を受信することと

10

20

30

40

50

を含む、情報受信方法。

【請求項 6】

前記チャンネル状態情報は、グループ化情報または参照信号受信電力（RSRP）の少なくとも 1 つを更に含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記グループ化基準は、ビームグループ化基準を含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ビームグループ化基準は、1 つのグループ内の参照信号が同時に送信されることが可能であることを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

デバイスであって、

1 つまたは複数のプロセッサと、

1 つまたは複数のプログラムを記憶するように構成されるメモリと

を備え、

前記 1 つまたは複数のプログラムは、前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、

第 2 ノードにより送信された報告設定を受信することと、

前記報告設定に従って、チャンネル状態情報を確定することであって、前記チャンネル状態情報は、参照信号を含み、前記参照信号は、前記報告設定に関連するグループ化基準に満たす、ことと、

報告インスタンスを介して、前記チャンネル状態情報を前記第 2 ノードにフィードバックすることと

を含む方法を前記 1 つまたは複数のプロセッサに実施させる、デバイス。

【請求項 10】

前記チャンネル状態情報は、グループ化情報または参照信号受信電力（RSRP）の少なくとも 1 つを更に含む、請求項 9 に記載のデバイス。

【請求項 11】

前記グループ化基準は、ビームグループ化基準を含む、請求項 9 に記載のデバイス。

【請求項 12】

前記ビームグループ化基準は、1 つのグループ内の参照信号が同時に送信されることが可能であることを含む、請求項 11 に記載のデバイス。

【請求項 13】

デバイスであって、

1 つまたは複数のプロセッサと、

1 つまたは複数のプログラムを記憶するように構成されるメモリと

を備え、

前記 1 つまたは複数のプログラムは、前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、

報告設定を設定することと、

前記報告設定を第 1 ノードに送信し、これにより、前記第 1 ノードが、前記報告設定に従って、チャンネル状態情報を確定することであって、前記チャンネル状態情報は、参照信号を含み、前記参照信号は、前記報告設定に関連するグループ化基準に満たす、ことと、

第 1 ノードにより報告インスタンスを介してフィードバックされた前記チャンネル状態情報を受信することと

を含む方法を前記 1 つまたは複数のプロセッサに実施させる、デバイス。

【請求項 14】

前記チャンネル状態情報は、グループ化情報または参照信号受信電力（RSRP）の少なくとも 1 つを更に含む、請求項 13 に記載のデバイス。

【請求項 15】

前記グループ化基準は、ビームグループ化基準を含む、請求項 13 に記載のデバイス。

10

20

30

40

50

【請求項 16】

前記ビームグループ化基準は、1つのグループ内の参照信号が同時に送信されることが可能であることを含む、請求項15に記載のデバイス。

10

20

30

40

50